

第 3 回 飯田橋駅周辺基盤整備推進会議

議事概要

1 日 時

令和 6 年 3 月 27 日（水曜日） 13 時 25 分～14 時 40 分

2 場 所

東京都庁内会議室

3 議 事

事務局より議事について説明し、議論を行った。主な意見は以下のとおり。

○第 2 回飯田橋駅周辺基盤整備推進会議以降の進捗報告について

- ・ 再開発事業の立ち上げ時期には差があるが、それぞれ開発時期に合わせた事業スキームを決定する事は可能なのか。
→ 今後、基盤整備全体と事業スキームについて協定締結を予定しており、基盤整備推進会議において、整備可能な基盤とスキームの調整を実施する必要があると考えている。
- ・ 後楽二丁目南地区の来年度の都市計画決定の段階で、事業スキームをどの程度整理出来るか。
→ 都市計画決定に係る基盤施設は基盤整備計画の中で具体的内容を示す必要がある。
- ・ 飯田橋交差点のデッキ整備については、費用負担の整理が必要。整備の初期費用だけでなく、管理等のランニングコストも含めた負担感を具体的に提示して欲しい。
→ デッキの管理主体に係る理屈を引き続き調整する。費用負担についても今後議論したい。
- ・ デッキのルート案について、地元意向を踏まえた柔軟な調整をお願いしたい。
- ・ 目白通り高架下拡幅やデッキ整備にあたっては、地下の構造物との近接協議も必要である。

○目標スケジュール（案）について

- ・ 基盤整備計画の策定を令和 6 年度に予定しており、基本協定の締結も今後予定されているが、両者の時期に差があるのは何故か。
→ 整備計画は基盤施設間で検討熟度に差がある中で策定する一方、基本協定は基盤施設整備全体について確認するため、調整の期間を設けている。 など